

ゲキ×シネ『髑髏城の七人』花鳥風月極 連続上映第二弾！

ゲキ×シネ

『髑髏城の七人』Season 鳥

4月5日(金)より全国の映画館にて順次上映開始!

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

2017年3月から1年3ヶ月にわたり、花・鳥・風・月(上弦の月/下弦の月)・極(『修羅天魔』)と5シーズン6作品に分けロングラン上演された劇団☆新感線の『髑髏城の七人』。作品ごとに集まった日本を代表する豪華キャストに加え、日本初の360°回転劇場「IHI ステージアラウンド東京」のこけら落とし公演として上演された事でも話題を集め、全6作品累計55万人を動員した人気舞台が、今度は演劇の映像を映画館で楽しむ《ゲキ×シネ》として登場！今年、全国の映画館にて花・鳥・風・月・極と連続上映されます。



(C)TBS/ヴァレッチ

記念すべきゲキ×シネ第一弾となる Season 花の上映が2019年3月8日(金)より開始されるのに続き、第二弾となるゲキ×シネ『髑髏城の七人』Season 鳥の上映が4月5日(金)より開始されることが決定！

『髑髏城の七人』花鳥風月極の《ゲキ×シネ》版は作品ごとに映像版の監督を擁立し、映像はスクリーン向けに新たに編集、音声も劇場向けにリミックス。すでに実施されたライブビューイングや放送とは一味違う、洗練されたクオリティと臨場感溢れる映像を、映画館の大スクリーン&高音質で体感することができます。また、ゲキ×シネ上映に併せて『髑髏城の七人』花鳥風月極のパッケージBOXも年内発売が決定しています(パッケージの詳細は決定次第、公式サイトなどでお知らせ予定)。ゲキ×シネ、パッケージとますます広がる「ドクロワールド」をどうぞお楽しみに！ 敬白

ゲキ×シネ『髑髏城の七人』Season 鳥

作：中島かずき 演出：いのうえひでのり

出演：阿部サダヲ 森山未來 早乙女太一 / 松雪泰子 / 栗根まこと 福田転球 少路勇介 清水葉月 / 梶原善 / 池田成志 他

【日 時】2019年4月5日(金)より順次スタート※上映館により公開日が異なります。《風》以降の上映スケジュールは順次発表。

【会 場】新宿バルト9 他、全国14館 ※館数は変更になる場合があります。最新の上映館情報は公式サイトをご参照下さい。

【チケット】各上映館にて発売 価格：¥2,000 (税込) ※特別興行料金につき、各種割引、招待券や無料鑑賞券等は適用不可。

【WEB】<http://www.geki-cine.jp/d7-6title/>

【配 給】ヴァレッチ/ティ・ジョイ 【著 作】TBS/ヴァレッチ

■ゲキ×シネ 花鳥風月極 上映スケジュールに関して

3月8日(金)Season 花の上映を皮切りに、その後2019年の年間を通じて、新宿バルト9 他各上映館ごとに花鳥風月極の順番での公開を予定。各上映館ごとの上映スケジュールは決定次第公式サイトなどで告知予定です。

《本件に関するお問合せ》 作品に関するお問い合わせ：(株)ヴァレッチ 糸永・長谷川 TEL：03-5361-3031 FAX：03-5361-3032
上映に関するお問い合わせ：(株)ティ・ジョイ エンタテインメント事業部：小川 TEL. 03-3248-8174 FAX. 03-3248-8176

■劇団☆新感線の代表作の一つ《髑髏城の七人》

今年 39 周年を迎える劇団☆新感線の代表作にして最高傑作との呼び声も高い作品。1990 年の初演以来、7 年ごとに上演するたびに進化を遂げている。“花・鳥・風・月(上弦の月/下弦の月)・極(修羅天魔)”はキャスト、脚本、演出を総入れ替えしながら 2017 年 3 月から 1 年 3 ヶ月にわたりロングランにて上演を続けるという、演劇界において前代未聞の企画として注目を集めた。

■『髑髏城の七人』 Season 鳥 物語

織田信長が明智光秀に討たれた本能寺の変から八年の月日が流れた、天正十八年(1590)の初め。

天下が豊田秀吉に握られようとしていたこの頃の関東平野に、関東髑髏党の鉄機兵たちに追われて逃げる女の姿があった。その名はく沙霧(清水葉月)。関東荒野に不気味にそびえる漆黒の異形の城、髑髏城の絵図面を持っているために追われていたのだ。そこに通りかかった北条家の家臣であるく渡京(栗根まこと)は、沙霧を助けるのかと思いきや電光石火で裏切り、髑髏党側につく。絶体絶命の沙霧を救ったのは、薄汚いこもを被った愚鈍な表情のあやしげな男く捨之介(阿部サダヲ)だった。

やっとの思いで沙霧がたどり着いたのが、関東一の色里“無界”。宿場も兼ねた旅人など人の出入りも賑やかな街。到着したばかりの牢人姿風の男く狸穴二郎衛門(梶原善)や、ポロポロの着物でうろつく貧相な百姓風の男く少吉(少路勇介)など様々な人々が行きかっている。この色里一と評判のく極楽太夫(松雪泰子)に、“無界”の用心棒気取りの関八州荒武者隊の統領く兵庫(福田転球)もすっかり骨抜き状態だ。面倒見のいい極楽は傷だらけの沙霧を介抱し、なぜか沙霧を追うように里に現れた捨之介も一緒に一晩、里にかくまうことにする。

その晩、再び沙霧を狙って鉄機兵たちが襲来。里を留守にしていた“無界”の里の主でもあるく無界屋蘭兵衛(早乙女太一)も加わり応戦するが、そこに異形の鎧と仮面を身につけた関東髑髏党党首のく天魔王(森山未来)が手下たちを引き連れて現れる。こも被りを取り天魔王に襲い掛かる捨之介、仮面を外す天魔王、表情が変わる蘭兵衛。三人の男のただならぬ気配に、その場に緊張感が張りつめた。一触即発の三人のもとに二郎衛門が割って入ったことでその場はおさまるが、捨之介はとある山奥にこもる刀鍛冶く鷹鉄斎(池田成志)のもとへと向かう。一方、蘭兵衛は誰にも知らせず、たったひとりで髑髏城へと乗り込もうとしていた。

捨之介、天魔王、蘭兵衛の過去の深い縁(えにし)とは？ それぞれの思惑、謀略、願いは果たされるのか……？

■『髑髏城の七人』花鳥風月極 主な出演者

◎《花》 小栗旬 / 山本耕史 / 成河 / りょう 青木崇高 清野菜名 / 近藤芳正 / 古田新太 他

◎《鳥》 阿部サダヲ 森山未来 早乙女太一 / 松雪泰子 / 栗根まこと 福田転球 少路勇介 清水葉月 / 梶原善 / 池田成志 他

◎《風》 松山ケンイチ 向井理 田中麗奈 / 橋本じゅん 山内圭哉 岸井ゆきの / 生瀬勝久 他

◎《月/上弦の月》 福士蒼汰 早乙女太一 三浦翔平 須賀健太 平間壮一 / 高田聖子 / 渡辺いつけい 他

◎《月/下弦の月》 宮野真守 鈴木拓樹 廣瀬智紀 木村了 松岡広大 / 羽野晶紀 / 千葉哲也 他

◎《極(修羅天魔)》 天海祐希 / 福士誠治 竜星涼 清水くるみ / 三宅弘城 山本亨 梶原善 / 古田新太 他

■ゲキ×シネとは GEKI×CINE

劇団☆新感線の話作を、映画館の大スクリーンにて高画質・高音質で楽しむ映像エンターテインメント。マルチカムで 20 台を超えるカメラにより撮影されたカットを駆使した迫力の映像、そして劇場用にリミックスされた音声は、見る人を惹きつけ、一般的に抱かれる劇場中継のイメージとは大きくかけ離れた、まったく新たな映像体験を体感いただけます。2004 年に第一弾として『髑髏城の七人〜アガドクロ』が上映されて以来、現在まで 15 作品を上映。詳細はゲキ×シネ公式サイトへ。

ゲキ×シネ公式サイト : <http://www.geki-cine.jp/>